

＜別表＞全国障害者スポーツ大会障害区分表と広島県障害者卓球大会障害区分表

全国障害者スポーツ大会障害区分表					区分番号	広島県障害者卓球大会障害区分表			
		障害区分							
肢体不自由	Ⅰ	上肢	1	片上肢障害		①	立位（上肢）		
			2	両上肢障害					
		下肢	3	片下肢切断，片下肢不完全		②	立位（下肢・体幹）		
			4	片大腿切断，両下腿切断 片下肢完全，両下肢不完全					
			5	[片下腿・片大腿切断] 両大腿切断，両下肢完全					
		体幹	6	体幹		③	車椅子使用者		
	Ⅱ	脳原性麻痺 車椅子使用者以外で	7	第8頸髄まで残存					
			8	座位バランスなし					
			9	その他					
	Ⅲ	脳原性麻痺	10	車椅子使用				④	立位（脳原性麻痺・片側障害） ※脳血管障害後の後遺症などによる障害があり， 立ってプレーをされる方はこの区分です。
			11	杖・松葉杖使用					
			12	上肢に不随意運動あり					
			13	上肢に不随意運動なし					
			14	片側障害					
視覚障害 ※1		15	アイマスクあり		⑤	アイマスクあり【サウンドテーブルテニス】			
		16	アイマスクなし		⑥	アイマスクなし【一般卓球】			
聴覚障害		17	聴覚・平衡機能障害， 音声・言語機能障害， そしゃく機能障害		⑦	聴覚・平衡機能障害， 音声・言語機能障害， そしゃく機能障害			
					内部障害				

※1 視力・視野の程度に関わらず，アイマスク・アイシェードの有無で出場競技を分ける。

※2 はじめに，「全国障害者スポーツ大会障害区分表（左表）」で自分の障害区分を確認し，それを「広島県障害者卓球大会障害区分表（右表）」に置き換えて，今大会の区分番号を確認すること。